

統合再編に関する今後の進め方についての説明会（令和８年７月７日）
教育委員会からの説明及び説明会とアンケートフォームで出された質問への回答（７月９日分まで）

令和８年度６月定例会提出議案について説明（教育政策課）	
■令和８年度６月定例会について ・統合再編に関する「奈良市立学校設置条例の一部改正」及び「令和８年度奈良市一般会計補正予算」を提出し、提出した議案は全て可決された。 ・新しい学校の名前を「若草小学校」として、令和９年４月の開校が正式に決まった。 ■今後の方針について ・新しい学校の開校に向けて、スクールバスや通学路について詳細をつめていく。 ・統合再編後の跡地活用については、意見交換の場を設定し、地域の方々とともに取り組む。	
スクールバスの運行について説明（教育総務課）	
■指定学校変更について ・統合再編実施に伴う指定学校変更について、指定学校変更審査会に諮り審査基準の追加を行う方向で検討している。 ■スクールバス運行について ・スクールバス利用希望調査（鼓阪地域）を７月中に実施する。 ・スクールバス車両リースの入開札を７月１５日（水）に実施する。 ・乗降場所について保護者の方のご意見を伺いながら決定していく。 ■通学路交通安全プログラムについて ・６月の合同点検が台風により延期になったため、改めて実施する予定。	

◇質問と回答

通学バスの運行について	回答
１つの学校になるのであれば、佐保校区の遠距離通学対象者についてもスクールバスに乗車できるようにできないか。	７月の乗車希望調査と新１年生の乗車希望調査が終わった後に改めてお伝えする。

その他	回答
佐保小学校の子どもにとって、統合再編することのメリットが分からない。	現在、鼓阪・佐保両校の教員で若草小学校での教育活動について検討を重ねている。児童に、新しい校舎を活用したより良い教育を提供することができるよう取り組んでいく。なお、教育課程については１２月頃に保護者説明会を実施する予定である。また、今年度も児童の交流活動を予定しており、保護者の方々にも参観いただける機会を設ける予定である。

保護者からの意見	
佐保の子どもは工事の関係で、不自由な学校生活を強いられており、我慢してきている。	
スクールバスが鼓阪校区のみで運行されるのは不公平で、佐保の子どもたちのことも考えるべきである。	
スクールバスについて、ずっと今の条件のままにせず、将来的には若草小学校という条件で考えるようにしていくべきである。	